

平成24年度 事業報告書

社会福祉法人 大和町社会福祉協議会

事業計画	事業報告	備考
<p>1 運営に関する事業</p> <p>(1) 企画・財政部会による社協事業の運営強化を図る</p> <p>(2) 理事会、評議員会、監事会の開催</p> <p>(3) 会員加入の促進を図る</p> <p>(4) 各種研修会の開催</p> <p>(5) 広報「社協だより」の発行</p> <p>(6) ホームページの適切な管理・運用</p>	<p>○ 企画財政部会の開催 平成25年度事業計画・予算について 【3月7日ひだまりの丘】</p> <p>○ 理事会、評議員会の開催 平成23年度事業報告、決算報告 理事、監事の選任について（評議員会） 評議員の選任について（理事会） 【理事会・評議員会 5月25日ひだまりの丘】</p> <p>○ 会長、副会長の選任（理事会） 委嘱状の交付 職務代理者の指名（理事会） 部会委員の委嘱について 【理事会・評議員会 6月1日ひだまりの丘】</p> <p>○ 理事会、評議員会の開催 平成25年度事業計画・予算 福祉用具貸与事業運営規程の廃止について 【理事会 3月26日・評議員会 27日】</p> <p>○ 監事会の開催 平成23年度事業並びに決算について 【4月24日ひだまりの丘】</p> <p>○ 会費取りまとめの依頼 各地区の福祉推進員（区長）さんに8月から取りまとめのご協力をいただきました【一般・賛助】</p> <p>一般会員 4,858世帯（前年 4,770世帯） 賛助会員 303口（前年 306口） 特別会員 67口（前年 68口）</p> <p>○ 地域防災研修会 ・ 互理町災害VCの活動について 互理町社協コーディネーター 佐藤寛子氏 ・ 自主防災組織、防災行政について 大和町総務課危機対策室長 瀬戸正志氏 【11月30日まほろばホール】</p> <p>○ 年4回 9,000部/1回発行（4月、7月、10月、1月） 広報部会（編集委員会）の開催 【5月23日・8月21日・12月18日・2月19日】</p> <p>○ インターネットを活用した情報発信により事業の周知や会計等の報告を行いました。 http://www.taiwa-shakyo.or.jp</p>	<p>（課題）特別会員の加入へ理解を得るため、周知・集金方法等の見直し。</p> <p>（成果）自主防災への関心が高まったこと、5年間の研修で県北部地震・東日本大震災のV活動状況を学ぶことができた。</p> <p>（成果）社協からの一方通行の報告や周知から、町内の福祉施設からの情報提供のページを設け参加型の紙面づくりを図った。（H22～） （課題）住民からより関心を得られるよう工夫した紙面づくりを図る。</p>

平成24年度 事業報告書

社会福祉法人 大和町社会福祉協議会

事業計画	事業報告	備考
(7) 地域福祉活動計画の策定の取組み	○ 県社協及び仙台管内連絡会の情報交換、研修会への参加。	
(8) 職員の福利厚生事業の充実	○ 職員の健康診断の実施	
2 地域福祉事業		
(1) 生活相談所の開設	○ 月1回（第2木曜日吉岡コモン）行政相談・人権相談併設 （上半期相談件数 15件） （下半期相談件数 10件） 合計 25 件	(成果) 困りごとの初期相談として関係機関への紹介を行う。 (課題) 弁護士相談会の実施回数の検討。
(2) 弁護士相談所の開設	○ 弁護士相談会 （30分×8件 予約制） 合計 16件 【6月14日・2月14日】	
(3) 日常生活自立支援事業（まもり一ぶ）の実施	○ 利用者 4名（認知症高齢者2名 知的障害者2名） 生活支援員 2名 通帳、印鑑の保管（ひだまりの丘） 日常的な金銭管理、支払い 郵便物の確認 など ○ 支援員研修会への参加 7月19日	(課題) 事業の周知。男性の支援員の確保。 (成果) 利用者の権利擁護
(4) 「ひだまりの丘」「まるごと茶屋」の各種事業への活用	○ 「ひだまり」高齢者お茶飲み会の実施 月1回 平均12名参加/ボランティア延べ31名 ○ 「まるごと」手話サークルへ会場提供 週1回 （島田飴まつりへの協力 12月）	(課題) 利用者の拡大等
(5) 震災避難者との交流会の支援	○ ようこそ大和町へ 月1回 開催「ひだまりの丘」 避難者同士の情報交換、大和町の紹介・情報提供。 月1回 延べ参加者131名 ボランティア159名 ・お茶飲み会、昼食会 6月18日町内バスツアーの開催 12名参加(V13名)	(成果) 避難者同士、Vとの交流により避難生活や新生活の孤独化の軽減が図られた。
(6) まほろば夏まつり等への参加	○ 8月5日 まほろば夏まつり かき氷店出店 売上720杯 亘理町仮設住宅カソへのかき氷提供の事業費(41,644円)及び24年7月熊本県豪雨災害への義援金(30,357円)として送金	
(7) 成年後見制度に関する相談や受任等の体制整備		
3 高齢者福祉事業・配食サービス事業		
(1) 配食サービスの実施	○ 在宅配食サービスの実施 利用者の安否確認を兼ねて昼食弁当の配達を週3回実施。 【利用者約40名 15食～25食】	(成果) 安否確認による利用者の安全確保。 (課題) 配達Vの減

平成24年度 事業報告書

社会福祉法人 大和町社会福祉協議会

事業計画	事業報告	備考
<p>(2) 老人クラブ連合会に対する活動支援</p> <p>(3) となりぐみ生き生きサソの支援</p> <p>(4) ひとり暮らし高齢者への非常持ち出し袋の配布</p>	<p>水曜日 調理4班・配達1グループ、個人ボランティア 月曜・金曜日 調理業務委託、配達 個人ボランティア 年144回 延べ2,430食</p> <p>○ ゲートボール等の健康増進事業の実施 ○ 芸能大会の開催、ねんりんピックへの参加 ○ ひとり暮らし高齢者会員への訪問活動等</p> <p>○ ゲーム、プロジェクト等の用具貸出し 年間31件</p> <p>○ 24年度41件配布 (H16～延べ526件配布) 【12月～1月担当地区民生委員より配布】</p>	<p>(課題) 会員の減少</p>
<p>4 障害者福祉事業・地域活動支援センター事業</p> <p>(1) 地域活動支援センター「工房ななつもり」の運営</p> <p>(2) ふれあい交流会の開催</p>	<p>○ 軽作業 割り箸袋入れ、お菓子の袋詰め等 作品づくり、調理実習、生活訓練、1分間スピーチ 24年度末 登録13名</p> <p>○ 手をつなぐ育成会員、町内GH利用者を招待 アトラクション：みちのくよさこい 【12月8日ひだまりの丘】</p>	<p>(成果) 生活リズムの安定・促進</p> <p>(課題) 新規作業の模索</p> <p>(課題) 事業内容の見直し</p>
<p>5 ボランティアセンター活動事業・ボランティア育成事業</p> <p>(1) 活動希望者の相談・登録</p> <p>(2) ニーズの調整</p> <p>(3) ボランティア友の会との連携</p> <p>(4) 情報誌の発行</p> <p>(5) 養成講座の開催</p> <p>(6) 福祉教育事業の実施</p> <p>(7) ボランティア交流研修会の開催</p> <p>(8) 災害復興支援に関する関係機関との連携・協力</p>	<p>○ ボランティア保険994件、うち被災地活動保険41人 行事保険35件</p> <p>○ ボランティア依頼48件中斡旋45件</p> <p>○ 各種事業の協力 ○ (V友の会設立30周年記念大会11/13) ○ 社協だよりに併記</p> <p>○ おもちやドクター 5月6日から4回 受講者10名 ○ 手話講座 11月1日から5回 受講者12名</p> <p>○ 夏休み小学生手話講座 3年生～6年生18名参加</p> <p>○ 配食サービスボランティア 交流研修会 1/29 ○ 仙台地方管内V連絡会交流研修会 11/20</p> <p>○ 仙台都市圏域担当者会議 ○ 亘理町仮設住宅交流サロンへの参加 かき氷の提供 延べ7回(ボランティア友の会協力)</p>	<p>(成果) 男性ボランティアの参加促進</p>

平成24年度 事業報告書

社会福祉法人 大和町社会福祉協議会

事業計画	事業報告	備考
<p>6 貸付資金事業</p> <p>(1) 生活安定資金の貸付及び債権の管理</p> <p>(2) 生活福祉資金貸付事務の一部受託</p>	<p>○ 上半期 相談53件 貸付16件 433,000円 下半期 相談44件 貸付20件 667,000円 合計 相談97件 貸付36件1,100,000円</p> <p>○ 上半期 相談31件 貸付 3件1,507,000円 下半期 相談10件 貸付 0件 合計 相談41件 貸付 3件1,507,000円</p> <p>○ 緊急小口資金【特例】償還状況（震災関係） 貸付186件 27,150,000円 取下げ 1件 自己破産 4件（県社協対応） 死亡 1件（親族全額弁済） 完済 16件 9% 償還計画どおり 45件 25% 遅滞（6ヶ月未満）33件 18% 滞納（6ヶ月以上）86件 48%</p>	<p>（課題）生活保護受給者の利用増</p> <p>（課題）償還滞納者への指導</p>
<p>7 共同募金配分金事業</p> <p>(1) 赤い羽根共同募金配分金事業の実施</p> <p>(2) 歳末たすけあい運動募金の実施</p>	<p>○ 福祉団体への助成（歳末配分とあわせて実施） ○ 児童生徒書初め大会の後援</p> <p>○ 募金の取りまとめ（11月から区長依頼） ○ 配分対象者調査（11月から民生委員依頼） 平成24年度実績 3,255,422円（昨年比99.6%）</p>	<p>（課題）集金方法の検討。運動への理解。</p>
<p>8 福祉用具貸与事業所の運営</p> <p>(1) 利用者の立場に立ったサービスの相談・提供・貸与用具のメンテナンス</p>	<p>○ 特殊寝台、車イス等の貸出し ○ 保険外利用件数 24件</p>	
<p>9 関係機関との連絡調整</p> <p>(1) 行政との連携</p> <p>（県社協・仙台地方黒川郡連絡会）</p> <p>(2) 団体の事務局 民生委員児童委員協議会</p>	<p>○ 保健福祉課との連絡調整 ○ ひだまりの丘の管理補助 防火管理者講習の受講 6/14～6/15</p> <p>○ 県社協会長局長会議 6/21 局長会議 2/27 ○ 仙台地方会長局長会議 6/29 局長会議 9/27 ○ 黒川郡内社協連絡会総会 6/29 ○ 黒川郡内社協役職員研修会 1/22 町民研修センター 講演「災害からの復興を支える」 講師：みやぎ心のケアセンター福地成 氏</p> <p>総会4/19・定例会（月1回：地区会長） 研修 全体研修9/28（黒川病院）39名 移動研修10/26（岩手平泉町）</p>	<p>県内市町村社協との情報交換</p> <p>黒川郡内社協広域研修</p>

平成24年度 事業報告書

社会福祉法人 大和町社会福祉協議会

事業計画	事業報告	備考
民生委員児童委員協議会	<p>部会 厚生福祉(全体) 6/27 (南三陸町) 31名 高齢者福祉7/26 (パークゴルフ) 8名 児童福祉4/28 (スクールソーシャルワーカー講演) 15名 子育てサロン・すこやか相談協力延べ12名 障害者福祉5/26 (七ッ森希望の家) 10/13 (障害児運動会ボランティア) 災害時一人も見逃さない運動 緊急連絡先一覧の作成 (6月～7月) 安否確認状況報告シートの作成 (8月～10月) 県民協・仙台ブロック・郡内連絡会への参加 県民協理事会5/28(正副会長) 県会長研修6/7～6/8(5名) 県中堅民生委員研修7/25～7/26(3名) 仙台ブロック総会5/21(正副会長) 仙台ブロック現任研修会8/28(36名)</p>	<p>(成果)災害時の対応に重点をおき、委員一人ひとりの活動に対する意識が高まった。 (課題)災害時、迅速に活動できるよう関係機関との役割をより明確にしたい。</p>
遺族会 (町・吉岡)	<p>役員会 町遺族会5/9、吉岡遺族会5/30 総会 吉岡遺族会 6/20、町遺族会 7/3 県会長会議 6/11 常盤台霊苑清掃 6/3</p>	<p>(課題) 会員の高齢化。財源不足。</p>
ボランティア友の会	<p>総会 5/24 役員研修会(講師：みやぎ心のケアセンター) 7/10 (各事業の協力) (設立30周年大会 11/13)</p>	
老人クラブ連合会	<p>総会 4/27・役員会 4/23 5/22 7/17 9/26 12/17 3/22 女性委員会 6/14 ペタンク講習会6/16 GB大会6/26 NS大会9/5 (郡老連GB大会10/26・県シニアスポーツ10/31) ねんりんピック地域文化伝承館10/13 女性委員モニター活動6月～8月 43名アンケート 【通年】友愛訪問活動(シルバーリーダー) 町民文化祭11/3 一泊研修11/15～16 芸能大会2/21</p>	
(3)支援・協力団体 身体障害者福祉協会	<p>仙台地方理事会 6/20 7/26 代議員会 7/23 仙台地方体育大会 8/31 県身障協会大会 6/30</p> <p>手をつなぐ育成会 (ふれあい交流会12/8) 母子福祉会 日赤奉仕団 (ひだまりの丘除草作業6/7) 保護司会 更生保護女性会</p>	<p>(課題) 会員の減少、役員の成り手不足</p>